



博多まちづくり推進協議会
HAKATA TOWN PLANNING PROMOTION COUNCIL

2023年度 事業報告書

Annual Report 2023

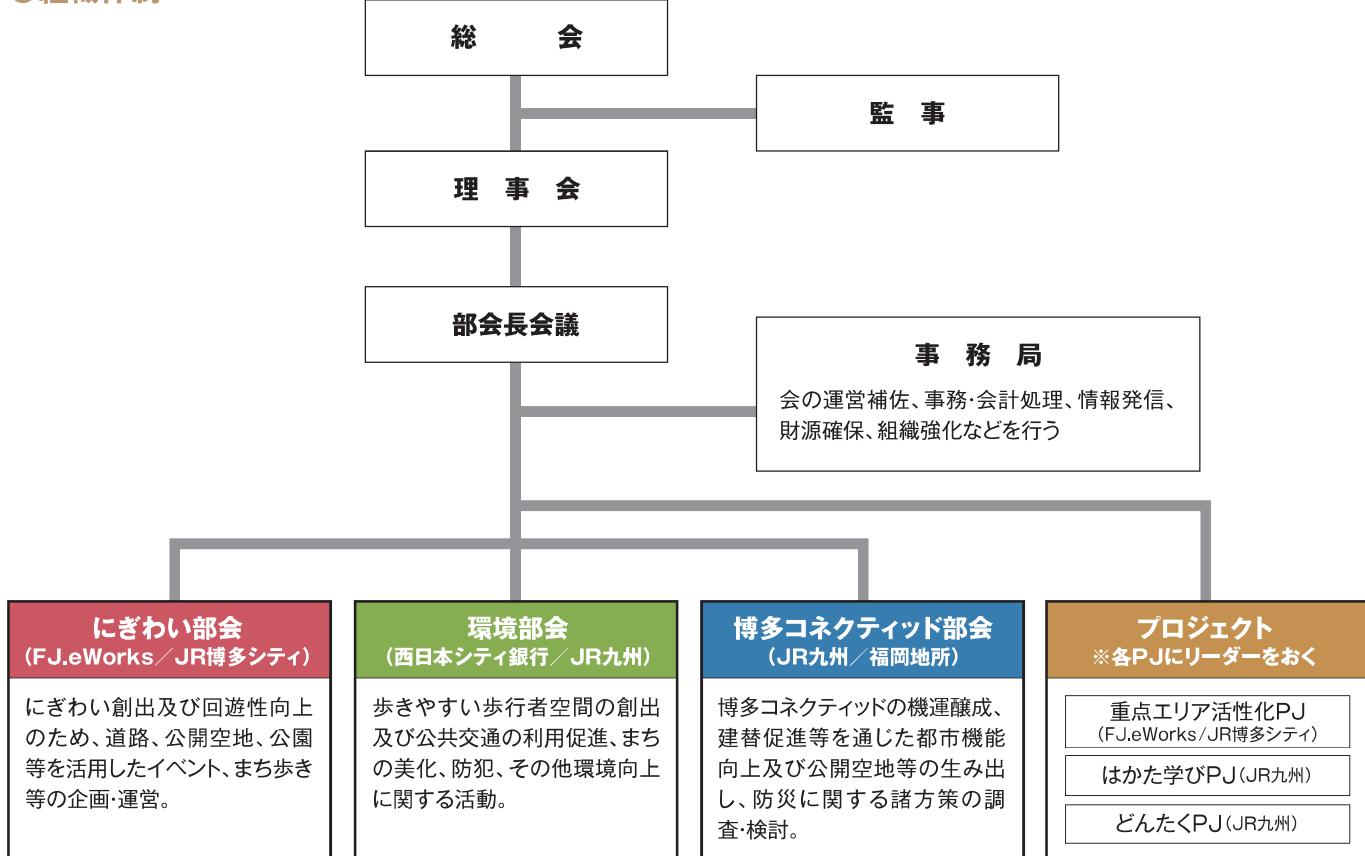


2023年度(令和5年度)の活動

2023年度(令和5年度)は、「つながる」と位置づけた新しい「アクションプラン(2023-2025)」の初年度であり、「博多まちづくりガイドライン」に描く博多の新しい将来像実現に向け、活動してまいりました。

新型コロナウイルス感染症の5類移行もあり、はかた駅前“どんたく”ストリートをはじめとしたイベントも、安全・安心に配慮しつつ積極的に取り組みました。歩行者利便増進道路制度活用の社会実験としての筑紫口中央通りにおける「はかたイーストリート」、学生と協力した明治公園における「アメイジングパーク明治公園」、冬期イルミネーション事業「冬のファンタジー・はかた」等、インバウンドをはじめ多くの来街者でにぎわい、「歩いて楽しいまち」と「美しく安心なまち」の実現に向けた活動を行いました。

●組織体制



●活動エリア

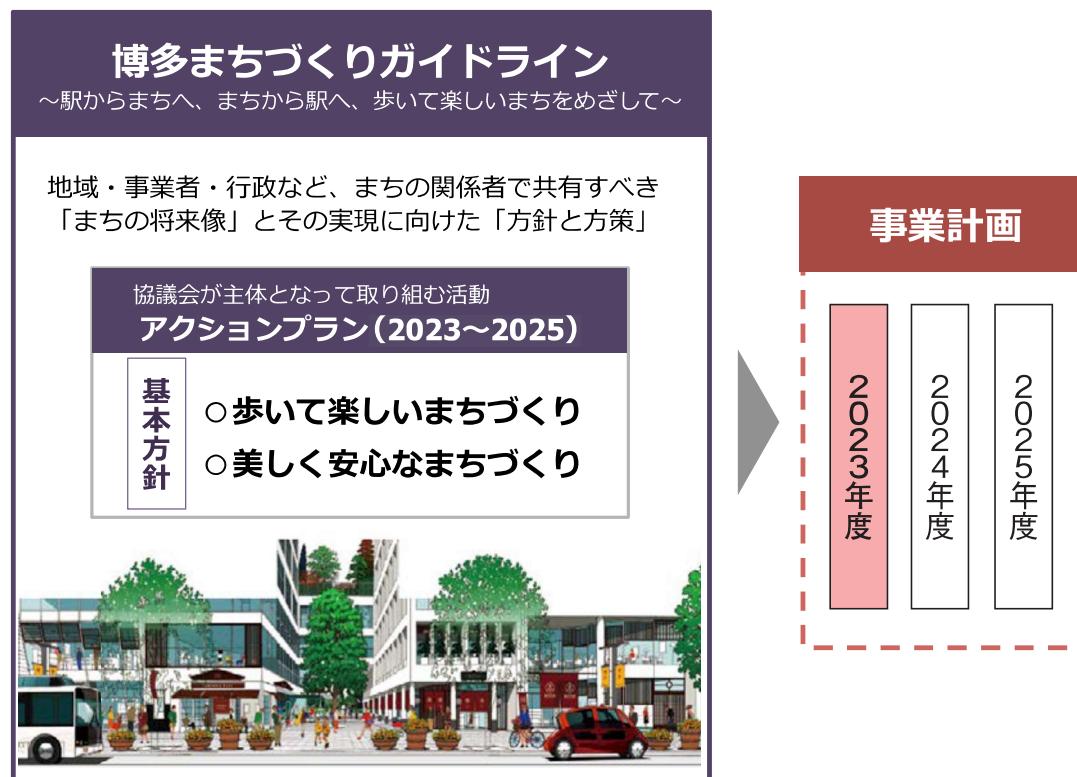


博多駅を中心東西約1.5km、南北約1kmのエリア
※活動内容によって対象エリアを検討

「博多まちづくりガイドライン」と協議会の活動

博多のまちでは、まちづくりの方向性や方針をまとめた「博多まちづくりガイドライン」をもとに、様々な関係者が将来像を共有しながら、その実現に向け、まちの魅力や価値を高めていく活動が進められています。

博多まちづくり推進協議会では、「博多まちづくりガイドライン」に描くまちの将来像を実現するため、概ね3年間で協議会が主体となって重点的に取り組む活動と、その活動を通じて達成したい目標を定めた「アクションプラン」を策定し、まちづくりを推進しています。



●アクションプラン(2023-2025)

2022年度末の地下鉄七隈線延伸により、福岡市南西部と博多駅地区との時間を大幅に縮め、渡辺通地区や天神地区との回遊性が向上しました。また、九州全域や本州方面へのアクセスのハブである博多駅地区の拠点性が高まりました。

また、博多駅周辺エリアにおける更新期を迎えたビルの建替えを促進するプロジェクト「博多コネクティッド」についても、着実に建替えが進んでいます。

2023年度からの3カ年を、「博多駅地区」と「渡辺通地区」や「天神地区」がつながり、

博多コネクティッドの促進によって新たに生まれたにぎわいが“つながる”期間
と位置づけました。

重要テーマ	アクション
I. にぎわい・回遊	通りの魅力を磨き上げ、にぎわいを駅からまち全体に広げる
II. 交通	多様な移動手段が共存し、誰もが歩きやすいまちを目指す
III. 歴史・文化	数ある博多の歴史・文化・食の魅力を発掘し、発信を強化する
IV. 環境	環境に配慮した活動を拡大し、彩り豊かなまちをつくる
V. みどり・公園	みんなが使う、みんなで創る「都会のオアシス」を目指す
VI. 安全・安心	安心して歩けるまちを目指して、まち全体の連携を推進する
VII. 防災	行政、地域、まち協が協力し、三位一体となった取り組みを進める

歩いて楽しいまちづくり

アクション

- I. 通りの魅力を磨き上げ、にぎわいを駅からまち全体に拡げる
- II. 多様な移動手段が共存し、誰もが歩きやすいまちを目指す
- III. 数ある博多の歴史・文化・食の魅力を発掘し、発信を強化する

●第13回はかた駅前“どんたく”ストリート(特別協賛事業)

5/3(水・祝)、5/4(木・祝)

博多駅地区のにぎわい創出と、福岡都心部全体の活性化を目的に、博多どんたく港まつりの主要行事として「はかた駅前通り」の約135mをステージとする「はかた駅前“どんたく”ストリート」を開催。

2日間とも晴天に恵まれ、両日合わせて2万2千人を超えるお客様にご来場いただいた。また、はかた駅前通りの再整備事業の完了により、歩道空間が広がったことも、多くのお客様に観覧いただくことができた要因となった。博多駅前ににぎわい創出につながったほか、地下鉄七隈線の延伸効果に沸く博多駅周辺地区の盛り上がりに貢献した。

出演団体：延べ31団体(5/3:11団体、5/4:20団体)

出演者数：約1,750名

来場者数：約22,400名
(5/3…10:00～11:30 8,913名)
(5/4…10:00～12:30 13,476名)



●冬のファンタジー・はかた(特別協賛事業) 11/1(水)～1/8(月・祝)

博多駅周辺地区の回遊性向上を目的に、はかた駅前通りや大博通り、筑紫口中央通りなどの街路樹にLEDストリングスを装飾してまちを彩る「冬のファンタジー・はかた」を開催した。

今年度は地下鉄七隈線の延伸に伴う、櫛田神社前駅の開業とはかた駅前通りの歩道整備の完了を受けて、新たに地下出入口の装飾を行った。

JR博多シティ、キャナルシティ博多などの商業施設と連携し、エリア全体で約100万球のイルミネーションがクリスマスシーズンの街並みを華やかに演出した。



にぎわい・回遊

●はかた夏まつり2023 8/14(月)～8/20(日)

JR博多シティ駅前広場にて、はかた夏まつり実行委員会と共に開催され、夏場のにぎわい創出のために、はかた夏まつりを実施。会場の暑さを和らげるために恒例の打ち水に加え、今年は氷柱を各所に設置した。会場内においては、フードやドリンク及びかき氷などを販売する屋台に加え、ヨーヨー釣りやスーパーボールくじなど家族で楽しめる縁日屋台も設置。お客様を巻き込んだ盆踊りやアーティストのライブ、プロアスリートによるトークイベントなどを開催し、博多の夏の夜を活気づけ、幅広い世代が楽しめたイベントとなっ



●博多まち歩きマップ2023-2024

9月

博多駅、中洲川端、御供所エリアのまち歩きコースを紹介する「博多まち歩きマップ」を2年ぶりに改訂。当協議会会員が実際にまち歩きを行い、歴史や文化を感じられるスポットやおすすめのグルメを紹介。今回より、博多が誇るお土産を紹介する「博多土産セレクション」、地元民しか知らないような穴場スポットを紹介する「穴場ストリート」、話題のスポットを紹介する「HAKATA UPDATE SPOT」を新たに作成。本マップは、博多周辺のホテルや観光案内所などに設置されており、WEBでも楽しむことができる。

発行部数：80,000部



●はかたイーストリート

11/1(水)～11/3(金・祝)

筑紫口中央通りの道路空間や公開空地の活用及びにぎわい創出を目的とし、「はかたイーストリート」を開催。歩道に街灯スタンドやカウンター等の設置やキッチンカーやライブステージにより、「いつもと違う筑紫口中央通り」を演出。また、博多イーストテラス主催の「PARK×文化」と連携し、にぎわいの広がりと空間のつながりを作ることができた。

参加者数：約3,000名



●博多おさんぽマルシェ

4/8(土)～6/11(日)、10/21(土)～11/12(日)※土日祝開催

博多駅地区の恒常的な魅力づくりを目的として、音羽公園にて博多おさんぽマルシェ実行委員会との共催で春秋に開催。特に秋開催については、春開催の振り返りを行った上で地域住民アンケートを踏まえ、「ハンドメイドマルシェ」等、週毎にテーマを設定して開催。また、こどものアトリエと連携し、マルシェに訪れた子どもたちに自由に絵を描いてもらうおさんぽアートを実施し、にぎわいを創出した。



●キッチンカープロジェクト 11/1(水)～3/29(金)

福岡市が推進する「Fitness Cityプロジェクト」と連携し、新たな公園の活用検討を進める社会実験の一環として、博多駅周辺の3公園において、2023年11月から2024年3月までの期間限定でキッチンカーを出店。



●ハカタストリートバル 3/20(水・祝)～3/23(土)

にぎわいづくりと道路や公開空地等の活用方法の提案を目的とし、はかた駅前通りにて実施。今年度は、地下鉄七隈線「櫛田神社前駅」周辺まで拡大し、新たに少人数用のベンチ等の製作、音楽演奏やパフォーマンス、Artist Cafe Fukuokaとの連携によるアート演出を行った。



●はかた大学

博多の歴史や伝統、文化に触れられるメニューを中心に、はかた大学を開催した。新型コロナウイルス感染症の5類移行後は、受講者の自発的なコミュニティ形成の支援に活動の重点を置いた。今年度は特に当協議会会員のネットワークを生かした講座も開催し、会員間のコミュニティ形成の一翼を担った。

講座名	日程	会場	講師	参加者数
はかたまち歩き～写真撮影講座 SNS編 (柳田神社周辺を歩く)	4/22(土)	櫛田神社周辺、 博多のまちの会議室	平川 雄一朗氏 (カメラマン)	9名
「美味しい煎茶の淹れ方」講座	5/24(水)	光安青霞園茶舗	光安 伸之氏 (株式会社光安青霞園茶舗 営業部長)	10名
「報道部解説委員から見た博多コネクティッド・天神ビッグバン」講座	6/21(水)	JR博多シティ10F会議室	早川 裕章氏 (九州朝日放送株式会社 報道情報局解説委員)	15名
「紅茶の歴史とアフタヌーンティー入門編」講座	7/25(火)	ホテル日航福岡1階 Tea & Cocktail Lounge	日名子 實枝子氏 (ティースクール日名子ワイズユー代表)	15名
「提灯絵付け体験」講座	8/26(土)	門田提灯店	門田 明寛氏 (門田提灯店 代表取締役)	8名
「自分を見つめなおす座禅」講座	10/8(日)	妙楽寺	渡邊 亮英氏 (妙楽寺 住職)	13名
「モルック体験」講座	10/28(土)	明治公園	佐伯 豊氏 (TosuMölkkers Y&Y Style)	9名
「伝統芸能和胡」講座	11/29(水)	筑前國一之宮 住吉神社 能楽殿	里地帰氏 (演奏者)	54名
「アビスパ福岡の地域に根差した チームの取組みとバックヤードツアー」講座	12/3(日)	ベスト電器スタジアム	佐川 誠氏 (アビスパ福岡株式会社マーケット開発部/営業サポート部)	24名
「Starbucks Coffee Workshop “Coffee Meets Chocolate”」講座	2/2(金)	博多のまちの会議室	スターバックスコーヒー スタッフ	15名
「はじめての写経」講座 第4弾	2/17(土)	聖福寺	聖福寺	13名
「福岡市近代建築めぐり」講座	3/9(土)	旧福岡県公会堂賓賓館、 アクロス福岡、福岡市赤煉瓦文化館	板野 純氏 (福岡建築ファウンデーション)	19名



「提灯絵付け体験」講座



「自分を見つめなおす座禅」講座



「伝統芸能和胡」講座



「アビスパ福岡の地域に根差した
チームの取組みとバックヤードツアー」講座

●博多まちづくりミートアップ

①11/30 (木) ②3/12 (火)

博多のまちづくりに参考になるさまざまな事業者をゲストに招き、「これからの博多のまちづくり」を考える『博多まちづくりミートアップ』。時代の変化に応じて新たな挑戦を行っている事業者に、各社の考え方や取り組み、今後の展望等についてお話しいただき、博多のまちがアップグレードするためのヒントを得た。

<本年のテーマ>

①11/30(木) 訪日観光客に選ばれる博多に! 博多に暮らす・働く私たちがこれから取り組むべきことを考える

ゲスト: サーズ 恵美子様

(有限会社フクオカ・ナウ 取締役・ゼネラルマネージャー)

②3/12(火) 有楽町アートアーバニズムYAUと考える企業活動にアートを取り入れたまちづくり

ゲスト: 森 晃子様

(三菱地所株式会社 エリアマネジメント企画部／

NPO法人 大丸有エリアマネジメント協会)

森 純平様(建築家)

三野 新様(写真家／舞台作家)

参加者数: ①30名 ②34名



交通

●フリンジパーキング 4/28 (金) ~

当協議会は福岡市と協業してフリンジパーキングを実装。提携駐車場(住吉パーキング、グランドパーキング)の駐車料金を入庫後最大12時間まで最大500円とし、また利用特典として乗車人数分の西鉄バス片道乗車券もしくは、福岡市営地下鉄片道乗車券を進呈。

※フリンジパーキングとは、都心部へのマイカー乗り入れを減らすため、都心周辺部に車を駐車し、バスや地下鉄等で都心部に行く取組み。(2023年10月より地下鉄を追加)

利用実績:

488台／月

(2024年1月時点)



●交通量調査 10/12 (木)、10/14 (土)

博多駅周辺の歩行者、自転車、自動車類の交通実態を把握し、経年比較を行う交通量調査を実施。新型コロナウイルス感染症の5類移行、訪日外国人や団体旅行者の反動増及び、地下鉄七隈線の延伸開業などにより、昨年度と比較し歩行者通行量は1~2割増加。コロナ禍前の通行量を超えて過去最多の通行量となった。一方で、自動車類は、はかた駅前通りの車線減により減少傾向であり、23年度は19年度比1割弱減少した。



●公共交通利用促進 12/23 (土)、12/24 (日)

We Love 天神協議会と連携し、福岡クリスマスマーケット期間中の博多駅前、天神会場において、公共交通を利用してご来場いただいた方へ、両地区的タリーズコーヒーで利用できる「コーヒー引換券」をプレゼント。また、小学生以下の子様にチョコレートと啓発物を配布し、公共交通の利用促進と都心部の自動車流入抑制を図る企画を実施した。



●押し自転車の呼びかけ 毎月第3木曜日

博多警察署、福岡市と連携し、自転車利用者に対して「押し自転車」への協力を呼びかける活動を実施。住吉通りKITTE博多前にて通行量が最も多い8時30分から9時まで実施。福岡市交通指導員による隔日での呼びかけにより、ほぼ100%の方に「押し自転車」にご協力いただき、歩きやすい歩行者空間の実現に取組んだ。



歴史・文化

●第27回博多灯明ウォッキング 10/21(土)

博多部まちづくり協議会主催で毎年開催されており、当協議会も参画している秋の恒例イベント。博多区の様々なエリアで実施されているうち、当協議会は「博多駅2階ペデストリアンデッキ～博多千年門」までを色とりどりの灯明で彩った。協議会事務局メンバーをはじめ、新しい試みとして学生ボランティアの手を借り、約20名で灯明を設置した。当日は博多駅から千年門までの歩行量調査も行い、968名のお客さまに楽しんでいただいた。



●承天寺通り投光器設置

10/21(土)～3/31(日)

博多千年門を旧市街エリアへ誘うウェルカムゲートとして捉え、博多駅から博多千年門に向かう承天寺通りにおいて、投光器26台を設置。夜間は暗くて裏通りの印象が強い承天寺通りであったが、木々が明るく照られ、安全安心に歩ける明るい通りに生まれ変わった。



●わくわく博多 9/30(土)～11/5(日)

数ある博多の歴史・文化・食の魅力を発掘し、博多に訪れる方々だけでなく、周辺地域で暮らし、働く方々にも、改めて博多の魅力を感じられる機会を創出するために複数のイベントを実施。

・博多うどんフェス 9/30(土)

うどん発祥の地として知られる承天寺で、うどんMAPで人気のタレント岡澤アキラさんと一緒にうどん体操を踊ったり、「博多あかちよこべ」のうどん屋台ブースの出店やお茶・博多人形の絵付け体験を実施。JR九州ウォーキングともタイアップし、多くのお客様にご来場いただいた。

参加者数：約2,300名



・博多ひもときラリー 10/1(日)～11/5(日)

博多にまつわるクイズに答えながら街を巡り、博多の伝統や文化などの魅力をひもとくクイズラリー。全5カ所に設置したクイズに全問正解した方にオリジナルの手ぬぐいをプレゼントした。

参加者数：3,264名(景品獲得者数:800名)



・はしごはかた 10/2(月)～10/8(日)

昨年より規模を拡大し、櫛田神社表参道～冷泉公園周辺、御供所エリアの飲食店24店舗で利用できるお得な「はしごチケット」を販売。チケット購入者には東雲堂とコラボしたオリジナルにわか面をプレゼントした。博多の食文化をより楽しんでもらう機会を創出した。

チケット販売実績：463セット



美しく安心なまちづくり

アクション

- IV. 環境に配慮した活動を拡大し、彩り豊かなまちをつくる
- V. みんなが使う、みんなで創る「都会のオアシス」を目指す
- VI. 安心して歩けるまちを目指して、まち全体の連携を推進する
- VII. 行政、地域、まち協が協力し、三位一体となった取り組みを進める

環境

●アメイジングパーク明治公園 10/27(金)~10/29(日)

(学)Adachi学園による文化祭の開催と併せ、キッチンカーやシャボン玉イベント、はかた大学講座「モルック」の開催によりにぎわい創出を図った。また、イベント期間中は九州大学都市設計研究室協力のもとテーブルや椅子、タープ等を設置することに加え、日本たばこ産業(株)とも連携して仮設喫煙所を設置し分煙を促進するなど、気軽に立ち寄り

休息ができる空間を提供し、多くの方に楽しんでいただいた。

総来場者数:2,930名



●クリーンデイ 毎月第3木曜日

毎月第3木曜日の朝の時間を活用し、博多駅周辺の清掃活動を実施。毎回約300~400名が参加し、まちづくりの基本である「まちの美化」に取り組んだ。今年度からはペットボトルのリサイクル事業も開始し、環境美化への意識醸成を促進した。また、4月と11月には、通常のクリーンデイよりも清掃エリアと時間を拡大し、落書き消し活動を行う「スペシャルクリーンデイ」を今年度も実施した。

年間参加者数:3,703名

年間ゴミ回収量:497.28kg



みどり・公園

●はかた駅前通り・筑紫口植栽帯管理事業

福岡市の一人一花運動と連携し、はかた駅前通り及び、博多駅筑紫口近辺にてフラワーポット197基の管理を行った。

季節にあった華やかなデザインの植栽による通りの美しさの演出により、生き生きとした美しく心地よい地域をつくっていくと共に、まちの魅力や価値を高める花によるまちづくりに努めた。



安全・安心

●防犯講習会及び性犯罪防止キャンペーン 8/17 (木)

福岡県内で最も性犯罪が多い博多駅周辺において博多まちづくり推進協議会会員である(学)Adachi学園の学生向けに、博多警察署、博多防犯協会と連携して防犯講習会を実施。

防犯講習会をもとに(学)Adachi学園の学生にお手軽に持ち歩けるオリジナル防犯グッズを製作していただいた。性犯罪が多くなる時期にあわせ、学生自らがJR博多駅前において防犯グッズを配布しつつ、防犯の呼びかけ活動を実施。安全安心なまちづくりへの取組みが認められ、博多署長から感謝状を受領した。



●事業所対抗オンラインウォーキング大会 「一日8,000Stepsチャレンジマッチin博多まち協カップ」 10/25 (水) ~11/21 (火)

福岡市と連携し、当協議会の事業所対抗オンラインウォーキング大会を開催。参加者5名以上でチームを作り、一日8,000歩を達成したメンバーの割合に応じて得点が付与される仕組みで、期間中に最も点数を獲得したグループが優勝。入賞チームへはクリスマスパーティにて表彰した。

参加者数:37チーム、278名



●筑紫口悪質客引き対策に感謝状を授与 1/30 (火)

博多駅筑紫口は悪質な客引きが横行していたため、対策として博多警察署、福岡市市民局、堅粕校区自治協議会、博多筑紫口客引き対策協議会、当協議会による合同パトロールを実施してきた。

9月からは、博多警察署による違法客引きに対する事件検挙を行った結果、筑紫口の客引きを一掃する等、大きな成果を上げていただいた。

このことに敬意を表し、博多筑紫口客引き対策協議会、堅粕校区自治協議会、当協議会より3者連名の感謝状を実際に客引き対策に取り組んでいただいた中洲特別捜査隊に授与した。



防災

●防災セミナー 11/28 (火)

福岡市では更新期を迎えたビルの建替えにより、市民の安心・安全や都心部の機能向上を進めるプロジェクトとして「天神ビッグバン」「博多コネクティッド」を進めている。今後、再開発により多くのビルの建替えが進む一方で、災害時に帰宅困難者を受け入れるためのビルが一時的になくなるため、福岡市地域防災課より「天神・博多駅周辺地区都市再生安全確保計画と帰宅困難者問題」に関して講演いただき、将来の防災対策に対する目標と課題を官民で議論する場とした。

参加者数:41名



博多コネクティッド

●ワーキンググループ 毎月第3火曜日

博多コネクティッド部会では、博多駅周辺のにぎわいと活力をさらに周辺につなげていくプロジェクト「博多コネクティッド制度」に呼応し、ハード・ソフト両面での検討を進めながら、建替え等の推進や都市機能の向上に取組んでいる。毎月のワーキングでは部会メンバーから寄せられたテーマに沿って、有識者からの講話や勉強会を開催した。また、まちの将来像についてディスカッションを行い、建替え等を推進する際の目指す方向性を示す「まちづくりビジョン」を作成した。

各回平均：リアル参加40名 オンライン参加10名



回	開催月	内 容	講 師
第1回	5月	博多コネクティッド制度	福岡市都心創生課
第2回	6月	建替え事例 (コネクトスクエア博多)	JR九州(株)
第3回	7月	はかた駅前通り 整備の状況と課題	事務局
第4回	8月	まちの共用スペース Fukuoka Art Nextの取組み	コクヨマーケティング(株) 福岡市文化振興部
第5回	9月	環境配慮・環境認証	㈱竹中工務店
第6回	10月	景観形成地区指定の効果 (九勧承天寺通りビル)	九州勧業(株) 鹿島建設(株)
第7回	11月	災害時対応・エリアBCP	福岡市地域防災課 ㈱日建設計
第8回	12月	博多のプランディング	㈱日建設計総合研究所
第9回	1月	現地視察 大阪(梅田・御堂筋・なんば)	エリマネ団体等
第10回	2月	公開空地利活用ガイドライン	事務局
第11回	3月	年間総括・次年度取組	事務局

●公開空地の活用

博多エリアのビルが所有する公開空地の活用を年間通して行う際は、博多まちづくり推進協議会を通して登録される。主にイベントでの活用となっていたが、2023年度から福岡市の規制緩和により、まちのにぎわいづくりや魅力づくりのためのテラス席、シェアモビリティポートの設置など、活用方法の選択肢が増えた。

なお、まちづくり協力金はクリーンデイや通りに設置している植栽体管理の費用にあてられまちに還元される。



協議会活動の充実、他組織との連携

●地域イベントとの連携

- 6月15日 ラブアース・クリーンアップ2023(福岡市)
- 11月6日～ 福岡クリスマスアドベント2023
- 12月25日 (FUKUOKA Christmas Advent実行委員会)
- 1月28日 第11回令和5年度WEB版福岡検定
(福岡検定実行委員会)
- 2月3日 節分祭(東長寺・住吉神社)
- 通年 福岡県警察音楽隊
「安全・安心コンサートin博多」

●他都市との情報交換(視察受入)

- 6月12日 大阪梅田エリアマネジメント
- 8月31日 一般社団法人サンキタ
- 9月14日 青森県 県土整備部 都市計画課
- 9月21日 (株)世界貿易センタービルディング
- 10月12日 一般財団法人武蔵野市開発公社
- 11月10日 大丸有まちづくり協議会
- 2月8日 中央日本土地建物(株)
- 3月11日 札幌大通まちづくり(株)
- 3月27日 山形県東根市議会

●忘年クリスマスパーティー 12/12 (火)

会員同士の相互交流や博多駅周辺地区におけるネットワークの構築を目的として、ホテル日航福岡にて開催。コロナのため4年ぶりとなったが歴代最多の出席者となり、会員企業や博多区役所、博多警察署などまちづくり関係者同士の横の繋がりを強めることができた。パーティー内ではゴスペルやクイズ大会など様々なイベントを折込み好評を得た。

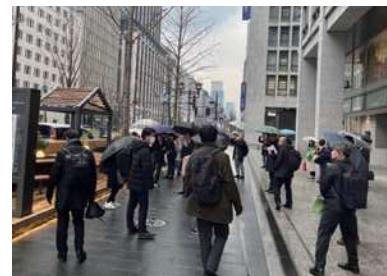
参加者数：138名



●部会合同視察 1/18 (木)、1/19 (金)

大阪の万博の開催に向けて市街地の再開発が進む大阪エリアの視察を行った。梅田、御堂筋、なんば、天王寺など各地域で活動しているエリアマネジメント団体等から先進的な取り組みや行政との関わり方など、博多のまちづくりの参考となる事例を多く紹介いただいた。また現地にて懇親会を行い、部会を越えた会員交流の場となつた。

参加者数：40名



●他組織への参画(委員就任、会議出席など)

- ・全国エリアマネジメントネットワーク
- ・天神博多商業連携会議
- ・博多警察署協議会
- ・博多千年門・承天寺通り振興会
- ・博多の魅力発信会議
- ・博多みらい企画会議
- ・福岡ミュージックマンス会議
- ・博多ライトアップウォーク実行委員会
- ・福岡検定実行委員会
- ・福岡市屋外広告物審議会
- ・筑紫口駅前広場再整意見交換会
- ・福岡市バリアフリー推進協議会
- ・福博花しるべ実行委員会
- ・福博花しるべ選定委員会
- ・ユニバーサル都市・福岡推進協議会
- ・福岡の歴史・文化を活かしたまちづくり懇談会
- ・福岡都市交通協議会
- ・福岡おもてなし委員会
- ・第20回FINA世界水泳選手権2023福岡大会実行委員会

12月18日、現行の基本計画(通称:マスターplan)を見直し、2025年度中に第10次基本計画を策定するにあたって、博多まちづくりガイドラインに定めた博多駅地区のまちのあるべき姿の実現に向け、福岡市に意見書を提出しました。

情報発信・自主財源の確保

●情報発信

①HPへの情報掲載、

SNSの活用

協議会のHP・SNS(Instagram、Facebook)を設置し、各部会におけるイベントの参加募集や活動報告をタイムリーに情報発信した。

②街路灯バナー広告リニューアル

はかた駅前通り、住吉通り、大博通り、筑紫通りの街路灯へ掲出していたバナー広告の老朽化により、今回新たに博多駅前広場への掲出も追加し各街路灯へ当協議会のバナー広告を刷新して掲出した。



③英語版まち歩きコースガイド

インバウンドの閲覧者が多い「Fukuoka Now」と連携して、博多駅を起点とした英語版旧市街まち歩きコースガイドを紹介。

●自主財源事業

①エリアマネジメント広告事業

はかた駅前通り、住吉通り、大博通り、筑紫通りの街路灯バナーを広告枠として販売し、その収入の一部を協議会の活動費にあてている。

②まちづくり支援自動販売機事業

売上金の一部を博多まちづくり推進協議会の活動費として寄付していくだけ自動販売機の設置企業を募集し、現在4台設置。(2024年3月時点)



③公開空地活用事業

公開空地における売上金の一部を、まちづくり協力金として収受。今年度、博多駅前ビジネスセンター、コネクトスクエア博多等を新規登録した。登録数7ヶ所。(2024年3月時点)

その他の活動実績

●定例会議の実施

- 4月13日 2023年度通常総会
- 7月28日 第1回理事会
- 10月12日 第2回理事会
- 12月12日 第3回理事会
- 3月13日 第4回理事会

●事務局事例視察

- 11月16日 まちづくり福井株式会社(於:福井)
- 11月17日 株式会社計画情報研究所(於:金沢)

○ 博多まちづくり推進協議会会員一覧

【正会員】

(株)朝日新聞社、(株)朝日ビルディング 九州支社、(株)アサヒファシリティズ 九州支店、(株)石村萬盛堂、(株)伊藤園、NTTアーバンバリューサポート(株)、エヌ・ティ・ティ都市開発(株) 九州支店、(株)エフ・ジェイエンター・テインメントワークス、(株)大林組 九州支店、鹿島建設(株) 九州支店、堅粕校区自治協議会、紙与産業(株)、九州勧業(株)、九州電力(株)、九州旅客鉄道(株)、(株)九電工、キリンビール(株)、グランド ハイアット 福岡、(株)神戸製鋼所 九州支店、西部ガス(株)、(株)サエキジャパン、(株)サニクリーン九州、JR九州アセットマネジメント(株)、JR九州サービスサポート(株)、JR九州ファーストフーズ(株)、JR九州フードサービス(株)、JR九州ホテルズ(株)、JR九州リテール(株)、(株)JR博多シティ、JPビルマネジメント(株)、シービーアールイー(株)福岡支店、住友商事九州(株)、住吉自治協議会、筑前國一之宮 住吉神社、成和商事(株)、大成建設(株) 九州支店、大日本印刷(株) 情報イノベーション事業部 西日本CXセンター、(株)竹中工務店 九州支店、(株)TVQ九州放送、(有)デュークスホテル、(株)テレビ西日本、東京建物(株) 九州支店、遠山偕成ホールディングス(株)、TOPPAN(株) 九州事業部、(株)西日本シティ銀行、西日本鉄道(株)、西日本電信電話(株) 九州支店、西日本旅客鉄道(株) 山陽新幹線括本部 福岡支社、日本たばこ産業(株) 福岡支社、日本郵政不動産(株)、博多駅南西街区まちづくり協議会、博多校区御供所自治協議会、博多校区冷泉自治協議会、(株)博多ステーションビル、博多バスター・ミナル(株)、(株)博多福住、ハニービル開発(株)、(株)阪急阪神百貨店 博多阪急、東住吉校区自治協議会、(株)ひよ子、(株)ファビルス、深見興産(株)、(株)福岡銀行、福岡地所(株)、福岡商工会議所、(株)福岡リアルティ、(株)ふくや、(株)福山コンサルタント、(株)フジタ 九州支店、(株)ホテル日航福岡、(株)ホライズン・ホテルズ 博多ホテル事業所 ANAクラウンプラザホテル福岡、(株)丸井博多マルイ、三井不動産(株) 九州支店、(株)明月堂、(株)八百治、安田不動産(株)、(株)山口油屋福太郎

【一般会員】

(株)朝日印刷 福岡支店、朝日生命保険(相) 福岡支社、アサヒビール(株)、(学)麻生塾 麻生公務員専門学校 福岡校、(株)アットマーク・ラーニング、アビスバ福岡(株)、RKB毎日放送(株)、安藤造園土木(株)、(株)伊予銀行 福岡支店、(株)ウェルビー、(有)内田エステート、(株)エイジェック 福岡オフィス、SMBCコンシュー・マーファイナンス(株)、(株)エフエム福岡、(株)エフ・ジェイ ホテルズ、(株)オーライ・エイチ・アイ、(株)岡部マイカ工業所、(株)オカムラ、オリエンタルホテル福岡 博多ステーション、(株)鹿児島銀行 福岡支店、上内電気(株)、九州朝日放送(株)、(株)九州DTS、(株)九州博報堂、(株)近鉄・都ホテルズ都ホテル博多、(株)久原本家グループ本社、(株)久米設計 九州支社、(株)グリーンディスプレイ 福岡支店、KDDI(株) 九州総支社、ごくみん共済 coop 福岡推進本部、コクヨマー・ケティング(株)、コーエー・レンティア(株) 九州支店、五洋建設(株) 九州支店、西京ホンダ販売(株)、(株)サンックス、ザ ロイヤルパークホテル 福岡、(株)サンケイディライト、(株)サン・ライフ、JR九州エージェンシー(株)、JR九州高速船(株)、JR九州コンサルタント(株)、JR九州商事(株)、JR九州セコム(株)、JR九州ビルマネジメント(株)、JR九州レンタカー&パーキング(株)、(株)ジェイ・アール・サービスネット福岡、(株)ジェイ・アール・西日本ビルトビープラス、JR西日本不動産開発(株) 福岡支社、(株)システムソフト、七洋物産(株)、(株)シティビル、清水建設(株) 九州支店、住友生命保険(相)、セコム(株) 博多統轄支社、(株)船場、損害保険ジャパン(株)、(株)大広九州、(株)ダイスプロジェクト、大成ジオテック(株)、太陽生命保険(株)、チャリチャリ(株)、(株)ティーケーピー、東急建設(株) 九州支店、TOTO(株) 九州支社、長崎船舶装備(株)、(株)二鶴堂、(株)日建設計(九州オフィス)、(株)西鉄ホテルズ、(株)西日本新聞社、(学)21世紀アカデメイア、日本生命保険(相)、(株)日本旅行 九州法人営業部、ネオス(株)、(株)乃村工藝社 九州支店、博多駅商店連合会、博多駅東街づくり連合会、(株)博多グリーンホテル、(株)博報堂プロダクト 九州支社、(株)早川不動産、日之出水道機器(株) 九州営業所、(株)日比谷花壇、(公財)福岡観光コンベンションビューロー、NPO法人 福岡建築ファウンデーション、富士ファイルムビジネスイノベーションジャパン(株)、(株)復建エンジニアリング 福岡支社、(株)プレジデントハカタ、(株)ベルシステム24 HR本部 業務支援部 西日本総合業務グループ、前田建設工業(株) 九州支店、マーシュジャパン(株)、丸紅(株) 九州支社、三井ガーデンホテル福岡祇園、三井住友海上火災保険(株)、(株)未来図建設、(株)森硝子店、(株)八百治博多ホテル、(株)山下設計 九州支社、山田コンサルティンググループ(株)、UCCコーヒー・プロフェッショナル(株)、LINEヤフーコミュニケーションズ(株)、ルートインジャパン(株)、YSホール(株) 九州支店

【特別会員】

九州大学、国土交通省九州運輸局、国土交通省九州地方整備局、(独)都市再生機構 九州支社、(株)日本政策投資銀行 九州支店、(公財)福岡アジア都市研究所、福岡県、福岡県警察、福岡市

【正会員 77、一般会員 101、特別会員 9、賛助会員 7 計194会員】

2024年4月1日現在(五十音順)